

地方創生への対応について

平成 28 年度の県西地域活性化プロジェクトの推進に当たっては、国の地方創生加速化交付金を活用すべく、県西地域の 2 市 8 町と県が連携して「未病の戦略的エリア『未病いやしの里』構築事業」の実施計画を国へ提出した。

(事業費総額：173,798 千円)

1 未病の普及啓発や未病の「見える化」を図る拠点づくり

未病を治して、住む人も訪れる人も健康長寿になることで、地域のボトムアップを図るため、観光客等へ未病の普及啓発等を行う拠点や、地域住民に対して「未病が見える化」するための身近な場づくりに取り組む。

(単位：千円)

未病いやしの里センター(仮称)展示物設計(県)	22,000
未病いやしの里センター(仮称)普及啓発イベント等開催(大井町)	8,100
地域住民を対象にした未病の「見える化」の推進(2市8町)	53,498
計	83,598

2 未病を治す地域資源のブラッシュアップ

未病を治す地域の魅力を高めることで、産業力のパワーアップを図るため、大学の専門的知見の活用や、農林水産物のブランド化、観光商品の開発、地域の回遊性の向上などに取り組む。

(単位：千円)

大学連携事業(県)	15,000
未病資源活用促進事業(県)	8,000
サイクリングエリア構築事業(県)	2,000
未病を治すライフスタイルのモデル的展開(開成町)	12,300
森を通じた新たな「癒し」のモデルづくり(箱根町)	15,000
計	52,300

3 未病を治す地域資源のアピール

未病を治す地域の魅力を国内外に広くアピールすることで、地域のイメージアップを図るため、食や運動、森林や温泉の癒しなどの地域資源を体験できる施設を「未病いやしの里の駅」として登録し、行政や民間企業等が連携して普及する取組みの推進や、民間人材の育成・強化などに取り組む。

(単位：千円)

未病いやしの里づくり推進(県)	33,400
情報発信サイト運営(県)	2,000
県西未病観光コンシェルジュ育成事業(県)	2,500
計	37,900